

「お、お願い、見ないで!!!」

「ほら!!
あいつの前でハデにイけよ!!」

(あ、頭の中かき回されて、
おかしくなるうう!!)

「むぐぐ〜!!!」

BAD END

「姉さん、そろそろ目を覚ましてくださいね……」

「ううっ……」
（桜の声？）

「もう……お寝坊さんなんだからよ」

「うぐっ、はあはあ……」

「し、士郎？」



「うふふ、いいでしょう？昔から先輩は私のものですからね」

「なのに最近姉さんと先輩が仲良くしていて気分が良くなかったから……取り戻したの♡」

「！」

「あん、先輩つたら♡まだ姉さんと話ししてるんですよ？♡」

(な、何よこれ。。。何で桜がこんな。。。)



「んお♥んおおおお♥♥♥♥」

「……じゅ……ん」

「先輩の精液……奥でビュ〜ビュ〜出てるう♥♥♥♥」



「ふ、ふふ、見てください姉さん…先輩は私のオマシコ大好きなんですよ♡
だから先輩の事は諦めてくださいいなね♪」

「…桜…何で…」

「そんな事より、姉さん、
そろそろお腹の子たちが出たがつってるみたいですよ♡」

「えっ?」



「ひっ！...!?何これ！...！」

「ふふ、夢の中では先輩とラブラブだったみたいですけど、真実はこうよ」

ボテッ

ズッ

ズッ
ズッ

「うぐっ、お、お腹があ！...？」

「勿論先輩の子供じゃないですよ、蟲とか...色々混ざったものの卵ですよ」



「ひぎっ!!んおおお!!?」

「あはは!凄いですよ姉さん!オマンコからどんどん卵排泄されてる♡」

「うぐっ、ひっ!!」
「う、嘘よ私、化け物の産んでる!!」



「ふふ、まだまだ終わりませんよ♥」

「あぎいっ！だ、だめえええ、こんな大きいのおー！！」

「心配しなくても裂けたりしないですよ、
というか実はもう何匹も産んでますから♥」





ズル

「でも、そんな体になっちゃつたらもう我慢できませんよね♥だから……」

「やあ遠坂！ちんぼ欲しくてたまらないだろ？僕らが相手してあげるよ！」

「うふふ、姉さんにプレゼントです♥先輩とはさせてあげない代わりに兄さんのコピィを沢山作ってあげましたから♪」

「思う存分子作りして下さいね♥♥♥」

ズル

「ほら、遠坂、プレゼントだ♡」

「あん、はあはあ、オチンポおっぴら♡」

「はは、まさか遠坂がこんなことになるとはねえw」

「こんな姿を学校の連中が見たら何て言ったたろうねww」



ちんぽっ

んんん

んんん

ビイ

ん

んん

「んじゅ、じゅぼじゅぼちゅぼ♡」

「うおお！凄い吸い付きwww」

「うはあ、凄いよ！」

あの遠坂がこんな下品な顔してチンポしゃぶるなんてw」

「ひひり遠坂！、下の口にも突っ込むよー♡」



「ひいひい♥しゅごいいいい、
くっさいザーメンだらけにされちゃったあ♥」

「完全にキまつちやつてるねえ♥見てみなよこのイキ顔w」

「ふふ、まだまだ出してあげるからねー遠坂」





「はやくうしろ、ちんぽも、オマンコすぼすぼしてえ♡」

「はいはいWまったく我儘な女だなあ遠坂は」

わが

あふ

わが

あふ♡

わが



「はぁぁぁ♡おしりっ、おまんこ、グツマンコきたぁ♡♡♡」

「あゝ遠坂の腸内気持ちいい」

「おまんこもおまんこ♡♡♡」

グズ

ト

アゲ

ん

び

が

は

ん

「おいおい、マンコひくつかせて！遠坂、はしたないぞー！」



「でも、そんなエロイところも魅力的だよ！遠坂！」

「んぎひいひい♡おまんこきたため♡♡」

「出すツ！ー孕めえええ！」

ムッ
ヤッ

フビッ

ズ
ズ

ハッ

や

ムッ

ムッ



「ぶふ、今のできっちり孕んだだろう、そんな遠坂にこそ褒美だ！」

「はあはあ、出した出した」

「ああん♡溢れちやうちやうち♡♡♡♡♡」

ほっ

ほっ

やっ

グッ

グッ

んっ

やっ

「んぎひいいい♡く、苦しいいい。
けどいい♡ちやうう♡♡♡」

「立派なお腹だね遠坂、大事な大事な僕らの子供だよ♡」

「ふー♡ふー♡あ、赤ちゃん動いてるよおお♡♡♡♡♡」



アギッ
ボッ
ゴッ

ヤッ

かッ

ビッ

かッ

アッ

ビッ

「んじゅ、んふうう♡んぎゅう♡」

「おめでとう姉さん、兄さんたちから話しを聞きましたよ」

うわっ♡

ズッ♡
ズッ♡

「ちゅ♡」

「んぶっ♡ん♡おお♡♡♡」

（産まれる産まれる産まれるうううう♡♡♡♡）

んっ♡

「うふふ♡限界みたいですね、じゃあ産んでください」

んっ♡
んっ♡



「ぶはっ、ああああくりゅううう、赤ちゃんくりゅうう♡♡」
「ふふ、破水したみたいですね、さあ姉さん、
あなたと兄さんの子供ですよー頑張ってください」



ガッ

ブ
ッ
ッ

ブ
ッ
ッ

ッ
ッ
ッ

ッ
ッ
ッ

ガッ

ピン

「あぐ、ひいひいらっ♡」

「ほら姉さん、頭出てきましたよ！兄さんとそろっくりな髪の色♪」

「ひっひふーひっひふー♡♡」



アッ

フヂ♡

おっぱい♡

おっぱい♡

アッ

アッ

アッ

アッ

「ひー♡ひー♡でたああ、産まれひやあ♡♡♡♡」

「ふふ、姉さん良かったですね元気な子ですよ」

ブリッ
チャレ

ガッ
ガッ

ブ
ビ
ビ

「イェウウウウ、しゅっしゅんアクメえええ♡」

「ふふふ、気に入りましたか？♡明日からまた兄さんたちが孕ませてくれますよ、その調子でどんどん産んじやってくださいね」

ハ
ハ
ハ

あ
う
う

イ
イ
イ

ハ
ハ

ヒ
ヒ



